



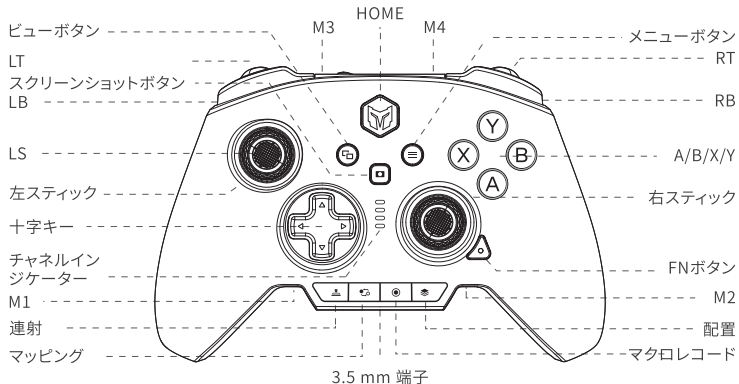
公式サイトサポートセンター

QRコードをスキャンしてビデオチュートリアルをご覧ください

公式サポートページへ、詳しいビデオチュートリアルをご覧ください

<https://jp.bigbigwon.com/support/>

各部の名称



2.4Gアダプター



TYPE-C
ケーブル

パッケージ内容	RAINBOW 3*1/ 2.4Gアダプター *1 / 取扱説明書*1 / アフターサービスカード*1 / 交換可能なサムスティック / 八方向十字キーキャップ / USB Type-C ケーブル *1
互換性	Switch / Switch 2 / win10/11 / Android / iOS

PCツールのダウンロード

このコントローラーは、スマホアプリでリアルタイムのパラメータ調整することができ、アプリを使用せずクイックセッティングすることもできます。アプリを使用すれば、コントローラーのライティング、アナログスティックのデッドゾーンの調整、ビジュアルマクロの編集、モーションエイムパラメータの調整、ポーリングレートの調整、振動レベルの設定など、クイックセッティングよりさらに豊富な機能をカスタマイズすることができます。同時に、コントローラーの配置をセーブして配置リストを作成することができ、簡単に切り替えることもできます。

ダウンロードアドレス: <https://jp.bigbigwon.com/support/controller/rainbow-3-app/>

電源オン/オフ

ホームボタンを2秒長押しして、電源をオン／オフすることができます。

接続

このコントローラーは、2.4G無線接続/Bluetooth接続/有線接続の3つの接続方法があります。接続方法は以下となります:

2.4G接続: 2.4Gアダプターは出荷する際にコントローラーとペアリングしました。そのため、コントローラーをオンにして、2.4Gアダプターをコンソールに挿入したら接続が完了します。もし接続が失敗しましたら、再度のペアリング

が必要です。操作方法は以下となります：

- 1、アダプターをコンソールに挿入し、アダプターにあるペアリングボタンをインジケータが素早く点滅するまで長押しして、アダプターがペアリング状態に入ったことを示す。
- 2、コントローラーをオンにした後、トップにあるペアリングボタンを2秒間長押しし、HOMEボタンのインジケータがすばやく点滅すると、ペアリング状態に入ったことを示す。
- 3、しばらく待って、コントローラーのHOMEボタンのインジケータとアダプターのインジケータが常時点灯したら、ペアリングが成功したことを示す。

Bluetooth接続：

- 1、コントローラーをオンにした後、対応モードに切り替えて（xinputもしくはswitchモード）トップにあるペアリングボタンを2秒間長押しして、HOMEボタンのインジケータがすばやく点滅すると、ペアリング状態に入ったことを示す。
- 2、Switchに接続するは、Switchで「設定→コントローラーとセンサー→新しい設備に接続」を選択し、しばらく待てばペアリングが完了します。
- 3、PCやスマホに接続する際には、Bluetoothリストでコンソールでコントローラーの信号を検索し、接続を選択してください。Xinputモードの場合、Bluetooth名はXbox wireless controllerとなります；Switchモードの場合、Bluetooth名はPro controllerとなります。
- 4、Bluetoothペアリングが成功しましたら、HOMEボタンのインジケータが常時点灯になります。（Switchモードでは、何番目に接続されたコントローラーを何番目のチャンネルインジケータが点灯しているを決めます）

有線接続：Type-cケーブルを使ってコントローラーとコンソールを接続すれば結構です。

- ・このコントローラーはSwitchモードとXinputモード2つのモードに対応し、デフォルトはXinputモードです。
- ・Steam：Steam出力を無効化することをおすすめします。
- ・Switch：有線接続にした後、Switchで「設定→コントローラーとセンサー→Proコントローラー有線接続」を選択してください。

モードの切り替え

このコントローラーはSwitchモードとXinputモード2つのモードに対応し、対応しているモードに切り替えてからコンソールに接続できます。切り替える方法は以下となります：

- 1、B+ホームボタンを2秒間長押しして、ホームボタンのインジケータが緑に変わるとXinputモードに切り替えます。
- 2、A+ホームボタンを2秒間長押しして、ホームボタンのインジケータが赤に変わるとSwitchモードに切り替えます。

ご注意：BluetoothでIOSとAndroidに接続するには、Xinputモードに切り替えてください。

マッピング

このコントローラーは2つのバックボタン(M1/M2)と2つのトップボタン(M3/M4)を搭載し、マッピングを設定することが可能です。設定方法は以下となります：

リマッピングを設定：

- 1、マッピングボタン+ (M1/M2/M3/M4) を押して、FNインジケータがオレンジにブリージングするとマッピング状態になります。
- 2、M1/M2/M3/M4にリマッピングしたい前面ボタンを押して、FNインジケータがオレンジにダブル点滅すると、リマッピングが成功したことを示します。

リマッピング解除：リマッピングを解除するボタン(M1/M2/M3/M4)を押しながらFNをダブルクリックして、FNインジケータがオレンジにダブル点滅すると、このボタンのマッピング設定が正常に解除されたことを示します。

すべてのリマッピングを解除：マッピングボタンをダブルクリックして、FNインジケータがダブル点滅すると、すべてのリマッピングが解除されたことを示す。

- ・ クリック設定は他のボタンをバックボタン(M1/M2/M3/M4)にリマッピングするのみ対応します。アプリを使用すれば、すべてのボタンをマッピングすることができます。

連射機能

このコントローラーは、A/B/X/Y、↑/↓/←/→、LT/RT/LB/RB、M1/M2/M3/M4、計16個のボタンに連射を設定することができます。設定方法は次の通りです：

連射機能設定：連射ボタン+「設定したいボタン」を押して、FNインジケータがダブル点滅したら、正常にオンになったことを示します。

・連射機能が起動されたら、FN インジケータは連射の頻度に応じて点滅します。

連射機能解除：「連射を解除するボタン」を押しながら連射ボタンをダブルクリックして、FNインジケータがダブル点滅すると、このボタンの連射設定が成功に解除されたことを示します。

連射頻度：FN ←←を長押しして連射頻度を5/s、10/s、20/sの中に切り替えられます。デフォルトは5/sになります。

・アプリで設定するなら、さらにわかりやすく連射機能を設定することができます。

マクロレコーディング

このコントローラはマクロレコーディング機能をサポートしています。各セットのマクロはスイッチとして1つのバックボタン(M1/M2/M3/M4)をバインドする必要があります。レコーディングに対応するボタンはA/B/X/Y、↑/↓/←/→、LB/RB/LT/RT、Lスティックボタン/Rスティックボタン、スティックの8方向です。設定方法は以下の通りです：

マクロレコーディング

1、マクロボタン+ (M1/M2/M3/M4) を3秒間長押しして、FNインジケータがブリージングすると、マクロレコーディング状態に入ったことを示します。

2、コントローラボタンを押してマクロレコーディングを行い、レコーディングが完了したらマクロボタンをクリックして、FNインジケータがダブル点滅すると、レコーディングが終了したことを示します。

- ・マクロがレコーディングしている時、FNインジケータはレコーディングが終了するまでブリージングします。

マクロを解除:「マクロを解除したいボタン(M1/M2/M3/M4)」を押しながらマクロボタンをダブルクリックして、FNインジケータがダブル点滅すると、このボタンのマクロ設定が成功に解除されたことを示します。

すべてのマクロを解除:マクロボタンをダブルクリックして、FNインジケータがダブル点滅すると、すべてのボタンのマクロ設定が成功に解除されたことを示します。

- ・クリック設定は、簡単なマクロレコードしか対応していません。アプリでは、各ステップの持続時間、間隔時間まで細かくマクロを編集することができます。同時に、アプリで複数のマクロセットを保存し、マクロライブラリを生成し、即座に応用することができます。

モーションエイム機能

このコントローラは、模擬体感をサポートし、内蔵ジャイロセンサーを使用して左右のスティックの入力をシミュレートして、ゲームの体感コントロールを実現することができます。

- ・この機能はゲームごとに設定する必要がありますので、アプリでご確認してください。

オンボード設定の切り替え

Switchモード:

1、まず、配置ボタンをクリックして、チャンネルインジケータが赤から白に変わると、配置の切り替えモードに入ったことを示す。このモードにおいて4つのインジケータは、それぞれ4つの異なるオンボード配置を示します。

2、配置ボタンをもう一度クリックすると、配置の切り替えが開始されます。インジケータは上から切り替えられます。何番

目のインジケータが点灯していると、現在何番目のオンボード配置になっているを示します。

3、5s間に配置の切り替えがないと、配置切り替えモードが自動的に終了し、インジケータが白から赤に変わり、チャンネルを表示します。

Xinputモード: このモードではチャンネル表示機能がないのため、インジケータが白になり、現在のオンボード配置を示します。このモードでは、配置ボタンをクリックすると配置を切り替えることができます。

配置のリセット: 配置ボタンを3秒間長押しして、現在の配置をすべて削除することができます。

デッドゾーンの調整

このコントローラーは工場出荷時に一定のデッドゾーンが設定されており、デッドゾーン0に設置したいならアプリ設定することができ、もしくはFN+左右アナログスティックの下押し(LS/RS)を押してデッドゾーン0に切り替えることができます。

- ・アナログスティックをデッドゾーン0に設置したら、より高いコントロール精度を提供しますが、デッドスペースのないゲームでドリフト現象が発生する場合がございます。
- ・デフォルトは2番目の配置がデッドゾーン0の配置になります。

スティックのキャリブレーション

アナログスティックひどくドリフトしている、最大値まで押せない場合、次のようにスティックをキャリブレーションしてみてください。

- 1、ビューボタン+メニューボタンを同時に3秒間長押しして、左右のライティングがオレンジにブリージングすると、キャリブレーション状態に入ったことを示します。

- 2、アナログスティックを最大限まで押して一定速度で3〜5回を回転させる。
- 3、最後、ビューボタンとメニューボタンを同時に押して、左右のライティングがダブル点滅した後消灯したら、キャリブレーションが完了したと示す。

ジャイロセンサーのキャリブレーション

コントローラーのジャイロがドリフトしている場合は、次のようにジャイロをキャリブレーションしてみてください：

- 1、水平な机の上にコントローラーを置いて、メニューボタン+スクリーンショットボタンを同時に押して、左右のライティングが同時に紫色にブリージングすると、キャリブレーションモードに入ったことを示します。
- 2、しばらく待って、左右のライティングが紫色にダブル点滅すると、キャリブレーションが完了したことを示します。

音量調整

このコントローラーは振動コントロール機能に対応し、FN+→で振動をオン・オフすることができます。

- ・クリック設定は、振動のオンオフ制御しかできません。アプリで振動の開始/終了、振動の強さを設定することができます。

バッテリーについて

バッテリー残量が50%以下の時は強制的に振働を消し、10%以下の時は低電量を知らせ、赤い呼吸灯は15sを知らせ、5分ごとに1回知らせ、強制的にライトを消します。電源を入れると、サイドランプが点灯し、振動が正常に戻ります。

リセット

コントローラーの設定や機能に異常がある場合は、次のようにコントローラーをリセットしてみてください:ホームボタンを10秒間長押しして、コントローラーが振動するとコントローラーのリセットが成功したこと示します。

ご權益

12カ月のメーカー限定保証。



BIGBIG WON 公式LINEアカウントへようこそ

皆様により情報を届け、より日本地域のサービスを向上できるように、BIGBIGWONは公式LINEアカウントを開設致します。最新のセール情報、クーポンなどが貰えます。BIGBIGWONのユーザーでしたらぜひお友達を追加してください！



BIGBIGWON公式LINEアカウント